

News Release

 2026年4月24日
 共栄火災海上保険株式会社
 富国生命保険相互会社
 フコクしんらい生命保険株式会社

**全信懇「第45回信用金庫PRコンクール」
 最優秀賞・審査員特別賞・部門別優秀賞が決定！
 7作品が最優秀賞・審査員特別賞を受賞**

共栄火災海上保険株式会社（社長：久保田 哲史）、富国生命保険相互会社（社長：渡部 毅彦）およびフコクしんらい生命保険株式会社（社長：森下 俊彦）と、信用金庫との相互協力機関である全国信栄懇話会^{※1}（会長：多摩信用金庫会長・八木 敏郎、以下「全信懇」）では、3月に実施した審査会を経て、「第45回信用金庫PRコンクール」の最優秀賞・審査員特別賞をはじめとする入賞作品を決定しました。

【最優秀賞・審査員特別賞：7作品(7信用金庫)】

種別(部門)	信用金庫	作品のテーマ・コンセプト
全信懇会長賞 (メディアミックス部門)	多摩信用金庫	テーマ：すまいるプラザ武蔵村山 リニューアルオープン記念 ショッピングモール内の新設店舗としての立地を活かし、当金庫オリジナルキャラクター『RISURU（リスル）』を活用した内装によりファミリー層が楽しめる店舗としている。 『RISURU』デザインのポスター、チラシ、SNS、デジタルサイネージ等で新店舗への来店を誘致。 『RISURU』デザインのキーホルダー、シール、おみくじ等を来店記念品として作成、キッズスペースを設けたほか、オリジナル名刺やお札等を作成できる体験イベントを実施している。
全信協会会長賞 (カレンダー部門)	釧路信用金庫	テーマ：釧路信用金庫100周年事業 早寝早起き朝ごはんカレンダー2026 子ども達に健康習慣と芸術分野への興味、さらにシビックプライド（郷土愛）を育んでもらいたいとの意図から本作品を制作した。 各家庭において、お子様が小さいうちから健康習慣を身に付けてもらうべく、管内小学生全員に行き渡る数量を作成し、小学校に寄贈した。
信金中金理事長賞 (PRグッズ部門)	中栄信用金庫	テーマ：報徳の教を子どもたちへ 当金庫本店所在地（神奈川県秦野市）で開催された「全国報徳サミット秦野市大会」を記念して、金融教育を通じた地域貢献活動の一環として、児童向け“おこづかい帳”を作成し、秦野市内小学校全児童に寄贈した。
共栄火災社長賞 (パンフレット・冊子部門)	川之江信用金庫	テーマ：このまちの夢を応援したいあなたへ 就活生向けパンフレットとして作成。 『通帳型』デザインを採用することで斬新かつ親近感を持たせ、通帳は単なる家計簿ではなく、大切な思い出や希望が詰まっており、地元で働きたいと考える学生達に『信用金庫だからこそ輝ける、できることが溢れている』といった点を知ってもらいたいと考案した。

富国生命社長賞 (デジタルコンテンツ部門)	城北信用金庫	テーマ：公式SNS連携による城北アスリートクラブHPの情報発信力強化 当金庫が運営する「城北アスリートクラブ」のホームページを2025年8月に全面リニューアル。公式SNSとの連携機能を初めて実装したことにより、当金庫からの情報発信力向上・役職員や地域住民が参加共感できるコミュニケーション基盤を構築している。
フコクしんらい生命社長賞 (ポスター部門)	東京三協信用金庫	テーマ：東京三協信用金庫 創立100周年記念ポスター 当金庫は100周年を迎えたが、これは地域の皆さまの支援によるものであり、全職員が「お客様への想い、地域への想い」を綴った『職員バージョン』、お客様より「金庫・職員への想い」を綴っていただいた『お客様バージョン』の2種類のポスターを作成し、2枚で”対”となる構成とした。お客様と職員のメッセージを対比することで、当金庫が築いてきた“お客様・地域との信頼と絆”を視覚的に表現している作品。
審査員特別賞 (ポスター部門)	富山信用金庫	テーマ：「みんなでいこまいけ^{※2}！」地域の皆さまとともに富山を盛り上げる！ 躍動感ある富山弁のキャッチコピーと写真で、富山を盛り上げる意気込みを表現。(※2「いこまいけ！」は富山弁で『行こう！』を意味する) 「みんなでいこまいけ！」は、「これからも地域とともに前進しよう」「みんなで富山に行こう」の2つの意味をかけており、写真は「おわら風の盆」をテーマとした作品を使用した。

※1「全信懇」は、歴史的に深いつながりがあり、同じ経営理念を有する信用金庫と共栄火災が相互の機能を活かし、共に繁栄し、地域社会の発展に一層寄与できるようにとの考えから誕生した相互協力機関であり、1986年にフコク生命が、2008年にフコクしんらい生命が加わっています。

「信用金庫PRコンクール」は、全信懇が信用金庫のイメージ・認知度アップ、経営方針・営業内容の周知、利用者サービス、地域支援活動等のPR・広報宣伝活動の側面支援を目的に一般社団法人全国信用金庫協会（以下「全信協」）、信金中央金庫（以下「信金中金」）をはじめ関係諸機関による協力のもと実施しているものです。

今回は、2025年12月15日から2026年2月16日までの応募期間中に、①ポスター、②カレンダー、③パンフレット・冊子、④PRグッズ、⑤デジタルコンテンツ、⑥メディアミックスの6つの部門に合計で164の信用金庫（2協会、1団体を含む）から、397作品が寄せられました。地域社会と共に歩んできた信用金庫の歴史といまを未来へ伝える作品や、地元の特徴ある文化や宝物をモチーフにして地域の発展を応援する印象的な作品、取引先事業者を支援するコンテンツを掲載した作品など、独自の工夫がなされた素敵な作品が集まりました。

審査は、全信懇事務局を中心とした第1次審査会（3月3日）を経て、全信協や信金中金の代表者をはじめとする審査員9名による本審査会（同月4日）を実施、「信用金庫らしさ」を基本に表現力や共感性などを基準に選考しました。

なお、部門別優秀賞は、57作品（57信用金庫・1協会※共同制作作品を含む）が入賞しました。

【部門別優秀賞：57作品(57信用金庫・1協会※共同制作作品を含む)】

部 門	信用金庫・協会 (順不同) (紙幅の都合上、「信用金庫」「信用金庫協会」の表記を省略しています)
ポスター部門	しののめ、山梨、おかやま、天草 (4金庫)
カレンダー部門	空知、日高、留萌、杜の都、福島、埼玉縣、横浜、川崎、高岡、金沢、福井、豊橋、尾西、東春、大阪、日新、西中国、徳島、高松、大牟田柳川、飯塚、鹿児島 (22金庫) 滋賀県協会 (1協会)
パンフレット・冊子部門	大地みらい、新庄、会津、朝日、興産、上田、興能・のと共栄 (共同制作)、北おおさか、奈良、しまね、広島、福岡ひびき、大分みらい (14金庫)
PRグッズ部門	水戸、平塚、城南、昭和、新潟、諏訪、玉島 (7金庫)
デジタルコンテンツ部門	鹿沼相互、甲府、西尾、桑名三重、大阪シティ、呉 (6金庫)
メディアミックス部門	さわやか、芝、東京東、静岡 (4金庫)

【最優秀賞・審査員特別賞7作品のご紹介】

種別(部門) 信用金庫	作 品
全信懇会長賞 (メディアミックス部門) 多摩信用金庫	
全信協会賞 (カレンダー部門) 釧路信用金庫	

種別(部門) 信用金庫	作品
信金中金理事長賞 (PRグッズ部門) 中栄信用金庫	
共栄火災社長賞 (パンフレット・冊子部門) 川之江信用金庫	
富国生命社長賞 (デジタルコンテンツ部門) 城北信用金庫	
フコクしんらい生命社長賞 (ポスター部門) 東京三協信用金庫	

種別(部門) 信用金庫	作 品
審査員特別賞 (ポスター部門) 富山信用金庫	